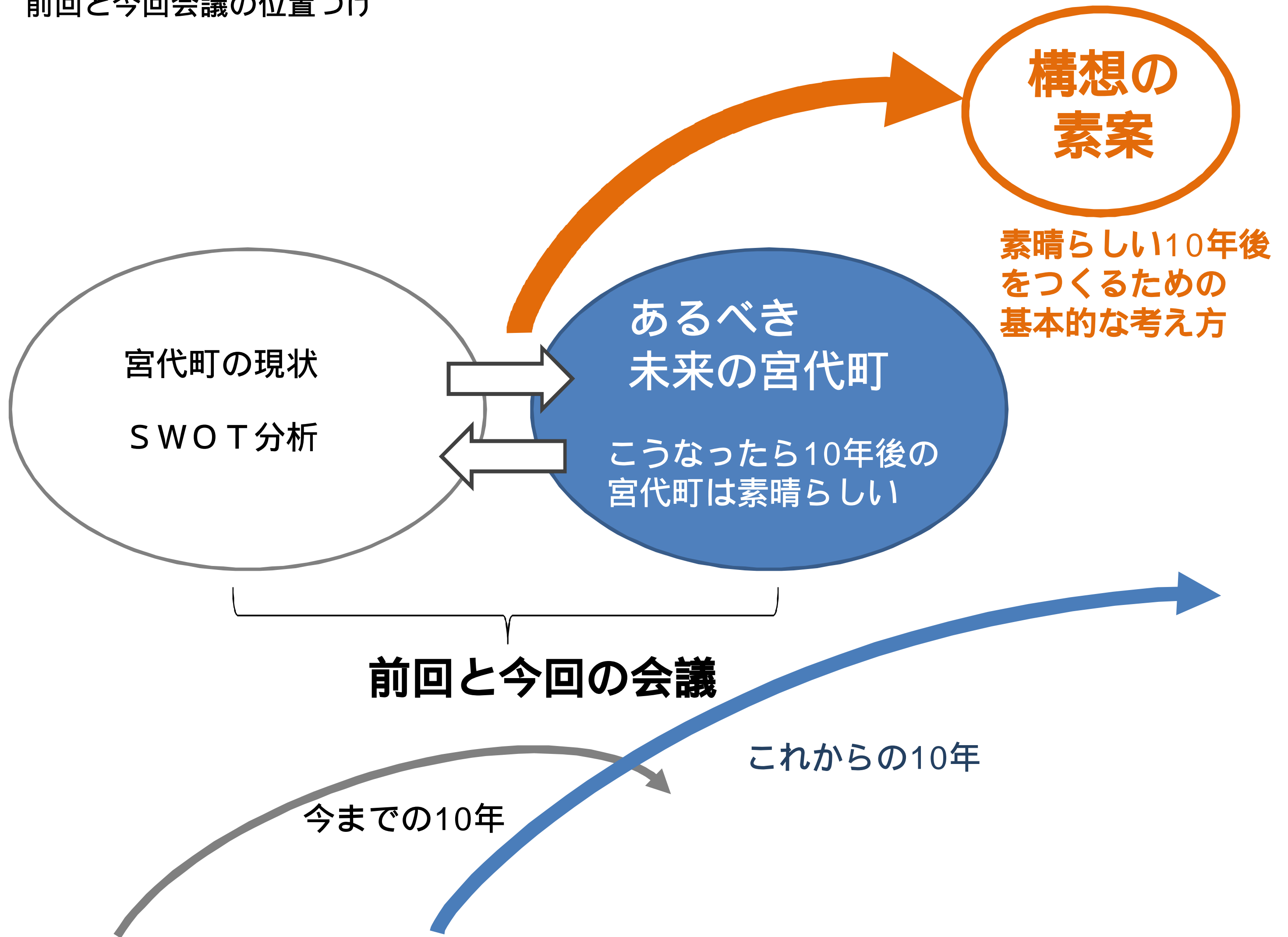


あるべき未来の宮代町の検討

- ・ 前回と今回会議の位置づけ
- ・ 今日の意見交換のテーマ

前回と今回会議の位置づけ



今日の意見交換のテーマ

宮代町の顕著な社会環境の変化	素晴らしい10年後の姿にむけて
<p>高齢者のみの世帯の増加 h17 h27 2倍以上の増加。4世帯に1世帯は高齢者のみ世帯 高齢化率は全国平均を上回る</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高齢夫婦 1,121世帯 2,061世帯・ 一人暮らし高齢者 570世帯 1,279世帯・ 高齢者のみ世帯の割合 13.0% 24.4%・ 高齢化率 17.9% 30.0% (h31は31.8%) <p>【全国の動向】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高齢化率 20.2% 26.6%	<p>世代間の交流をどう進めるか</p>
<p>空家率の増加 h15 h25 約1.5倍の増加。空家のうち約77%が駅から1キロ圏内の「賃貸用住宅」。空家のうち約14%にあたる長期不在・取壊し予定の「その他住宅」は全国の動きと異なり減少傾向</p> <ul style="list-style-type: none">・ 空家数 1,560戸 2,200戸・ 空家率 10.9% 14.2%・ 「その他住宅」490戸 310戸 <p>【全国の動向】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 空家率 12.2% 13.5%・ 「その他住宅」212万戸 318万戸	<p>空家をまちづくりにどう活用するか</p>
<p>商工業事業者の減少 h26 後継者のいない事業所45.2%、未定18.2% 後継者なし・未定のうち54.9%は自分の代で廃業予定 商工業実態調査、町単独調査、経年データなし 対象1050事業所</p>	<p>賑わいのある商店街をつくるには</p>

宮代町の顕著な社会環境の変化	素晴らしい10年後の姿にむけて
<p>少子化 道仏区画整理地内へのファミリー層の流入を受け、直近の状況は上昇傾向であるものの、長期的には少子化が進行。待機児童は一時的に増加する年があるものの比較的少数で推移。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0～4歳人口 1,423人 1,140人 h7 h27 ・ 保育所定員 280人 377人 h22 h31 ・ 待機児童数 0人 1人 h22 h31 (4月1日現在) <p>【全国の動向】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所定員 216万人 289万人 h22 h31 ・ 待機児童数 26,275人 16,772人 h22 h31 (4月1日現在) 	<p>子育てを地域で支えるためには</p>
<p>農家数の減少 h12 h27 農家の減少とともに経営耕地面積も減少。高齢化も進む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家数 694人 630戸 (自給的農家265戸) ・ 農家の就業人口550人中、65歳以上は371人 (約7割) 	<p>農業の維持、発展に地域でできることは</p>
<p>街区公園の遊休化 少子化の影響で利用率は低下 町職員が行う防犯パトロールによる確認 (週2～3日実施)</p> <p>【全国の動向】 都市公園法の改正により公園の民間活用が推進されるようになった (Park PFI)</p>	<p>親しまれる公園にするには</p>

参考

これまでの10年でおこった顕著な変化、キーワードなど

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ AI・ 自動運転・ スマホの普及・ 電子決済の一般化・ リノベーション・ 民泊・ シェアリングエコノミー・ Youtube等ネット動画の普及・ テレビの衰退・ Amazonをはじめとしたネット通販の一般化・ デパートの衰退・ 訪日外国人の増加・ 東日本大震災（共助の重要性の認識）・ 人口減少の本格化・ 犯罪率の低下・ 団塊の世代が高齢者になる・ リーマンショック・ 公共施設の再編、多機能化 | <ul style="list-style-type: none">・ アベノミクス・ 世界的IT大手企業の寡占化・ 消費税増税・ 中国の台頭・ 欧米の右傾化・ ソーシャルメディアの台頭・ 気候変動・ 女性の社会進出・ 老々介護・ 禁煙の本格化・ 非正規雇用の増加・ ワークライフバランス・ ハラスメント・ 児童虐待・ DV・ ストーカー・ ふるさと納税・ 指定管理者制度 |
|---|---|